



報道発表資料の配付日時 4月12日(水) 10時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度(2023年度)北海道福祉のまちづくり表彰の募集について								
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者							
		発表場所							
概要	<p>北海道福祉のまちづくり表彰は、福祉的配慮に優れた事例を幅広く道民や関係事業者を紹介し、普及啓発を図ることを目的として、「北海道福祉のまちづくり条例」を施行した平成10年にスタートしました。 今年度も次の3部門による表彰を実施します。</p> <p>1 応募の対象</p> <table border="1"> <tr> <td>公共的施設部門</td> <td>道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等(多数の方が利用する病院、スーパーマーケットなどの建築物等)で、令和2年7月1日から令和5年6月30日までに完成したもの</td> </tr> <tr> <td>活動部門</td> <td>障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動</td> </tr> <tr> <td>福祉用具部門</td> <td>道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具(福祉用具、製品等)</td> </tr> </table> <p>2 応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記載し、写真、図面などを添付の上、郵送又は持参</p> <p>3 募集期間 令和5年4月17日(月)～令和5年6月16日(金)</p> <p>4 表彰件数 各部門ごとに2件以内 ・公共的施設部門～所有者(または管理者)と設計者を、それぞれ表彰 ・活動、福祉用具部門～団体または個人を表彰</p>			公共的施設部門	道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等(多数の方が利用する病院、スーパーマーケットなどの建築物等)で、令和2年7月1日から令和5年6月30日までに完成したもの	活動部門	障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動	福祉用具部門	道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具(福祉用具、製品等)
公共的施設部門	道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等(多数の方が利用する病院、スーパーマーケットなどの建築物等)で、令和2年7月1日から令和5年6月30日までに完成したもの								
活動部門	障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動								
福祉用具部門	道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具(福祉用具、製品等)								
参考	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度(2023年度)北海道福祉のまちづくり表彰 募集のご案内</li> <li>北海道まちづくり表彰 受賞者一覧(平成30年度～令和4年度)</li> </ul>								

報道(取材)に当たってのお願い	福祉的配慮に優れた事例を幅広く道民から募集しますので、積極的な報道・周知をお願いいたします。	
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)
	同時レク	

担当 (連絡先)	保健福祉部福祉局地域福祉課(担当者:課長:森) TEL ダイヤルイン 011-204-5267 内線 25-601
-------------	---

# 令和5年度(2023年度) 北海道福祉のまちづくり表彰 募集のご案内

道では北海道福祉のまちづくり条例を制定し、様々な障壁(バリア)が取り除かれること(フリー)により、障がいのある人もない人も、お年寄りも子どもも、だれもが住みよい地域社会づくりを道民全体で進めていくことを目指しています。

このような取組を一層進めるため、3つの部門による表彰を実施します。

受賞者の皆さまにつきましては、道内4か所を巡る受賞者を紹介する展示会、北海道庁1階道政広報コーナー及び各(総合)振興局でのパネル展、北海道のホームページ等で広くご紹介させていただきます。



## 公共的施設部門

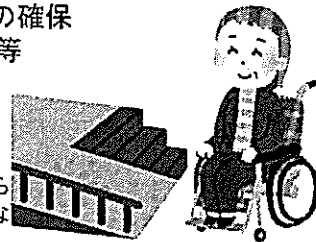
道内に所在する福祉的配慮に優れた公共的施設等(多数の方が利用する建築物(病院、スーパーマーケット、ホテルなど)、公共交通機関の施設(駅舎等)及び車両など)で、令和2年(2020年)7月1日から令和5年(2023年)6月30日までに完成したものです(道立施設は対象外)。

【事例】多機能トイレの整備、障がいのある人にも配慮した出入口や駐車スペースの確保  
大きく見やすい案内標示など、だれもが利用しやすいように配慮された施設等

■ 建築物は、規模(床面積)により3つの区分に分けて審査を行います。

大規模施設	2,000㎡以上
中規模施設	500㎡を超え、2,000㎡未満
小規模施設	500㎡以下

※ 小規模な施設は、面積等の関係から大規模な施設に比べて、整備が困難な傾向にあるため区分しています。



## 活動部門

障がいのある人・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、道内で取り組まれている活動です。

## 福祉用具部門

道内において研究開発又は製作された、障がいのある人や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具(福祉用具、製品等)です。ただし、他者の知的所有権を侵害しないものに限りです。

## 北海道福祉のまちづくり賞

表彰件数 ~ 各部門ごとに2件以内

- ・公共的施設 ~ 所有者(または管理者)と設計者を、それぞれ表彰します。
- ・活動、福祉用具 ~ 団体または個人を表彰します。

## 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記載し、写真、図面などを添付の上、郵送又は持参してください。自薦、他薦は問いません。

なお、応募書類及び現地確認の際に収集した写真等は返却しませんが、展示・ホームページ等に使用するほか、道民からの要望に応じ、公開することがあります。

応募用紙は、道のホームページからもダウンロードいただけます。

(URL) <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machiyoushou/bosyuu.html>



応募方法の詳細は  
こちらからご確認ください

募集期間 令和5年4月17日(月) ~ 令和5年6月16日(金)

(裏面もご覧ください)

## 選考方法

- ・応募書類に基づいて選考を行います。
- ・必要に応じて、現地確認のほか、福祉用具については応募作品の実物の提出を求める場合があります。



## 表彰式

「10月23日（月）」（予定）に表彰式を開催します。

※ その他にも、北海道庁1階道政広報コーナー及び各（総合）振興局でのパネル展、北海道福祉のまちづくり賞PR展示会、北海道のホームページなどを通じ、広く一般に紹介します。



# ～ 令和4年度 受賞者のご紹介 ～

## 公共的施設部門

十勝の広大な敷地に作られたバリアフリー整備の整った道の駅  
道の駅おとふけ なつぞらのふる里(音更町)

所有者:音更町

設計者:株式会社アトリエブク

株式会社創造設計舎

## 活動部門

高齢者や障がいのある方、子どもなど  
地域住民の居場所づくりを継続し、実績を積み重ねてきた  
特定非営利活動法人ゆめみ～る（登別市）

中学校の生徒が自分たちで問題意識を持って  
考えながら活動し、実績を積み重ねてきた  
名寄市立名寄東中学校ボランティア部（名寄市）

## 福祉用具部門

該当なし

これまで多くの個人や団体が受賞しています。  
道のホームページに令和4年度の受賞者及び  
過去の受賞者の事例集等を掲載していますので、是非ご覧ください。

○令和4年度の受賞者

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machiyoushou/jushousya.html>

○過去の受賞者

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machiyoushou/kakojushousya.html>



（令和4年度）



（過去）

これまでの受賞者は  
こちらからご覧ください

## 応募・問い合わせ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道保健福祉部福祉局地域福祉課企画調整係

TEL:011-231-4111(内線:25-613) FAX:011-232-4070

※ 札幌市内の施設・団体については、次の窓口でも応募を受け付けています。

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課

TEL:011-211-2936 FAX:011-218-5181

北海道福祉のまちづくり表彰 募集

検索

■主催 北海道

■後援 札幌市、北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会

北海道福祉のまちづくり賞 受賞者一覧(平成30年度～令和4年度)

区分	公共的施設部門			活動部門	福祉用具部門	
	施設名(所在地)	所有者	設計者	団体名(所在地)	用具名	製作者
令和4年度	道の駅おとふけ なつぞらのふる里(音更町)	音更町	株式会社アトリエブク 株式会社創造設計舎	特定非営利活動法人ゆめみ〜(登別市)		
				名寄市立名寄東中学校ボランティア部 (名寄市)		
令和3年度	坂泌尿器科病院(札幌市)	社会医療法人 北腎会	株式会社 サン設計事務所	くしろ高齢者劇団(釧路市)	ユアトーン装着型 WS-1モデル	電制コムテック株式会社
	倶知安町役場庁舎(倶知安町)	倶知安町長 文字 一志	株式会社 大建設 札幌事務所		金象 ポリカス Copp BS 握付、 金象 Z型バンチャーショベル角	浅香工業株式会社
令和2年度	新釧路道銀ビル 釧路市中央図書館(釧路市)	北海道建物株式会社	創建社・ドーコン共同企業体	全日本玉入れ協会(和寒町)		
	社会福祉法人函館恵愛会 クレドホテル函館 (函館市)	社会福祉法人函館恵愛会	山田総合設計株式会社	国立大学法人帯広畜産大学 畜産フィールド科学センター 馬介在活動室 (帯広市)		
				北海道医療大学 オープンカレッジ準備委員 会 (当別町)		
令和元年度	JA北海道厚生連特別養護老人ホーム摩周 (弟子屈町)	北海道厚生農業協同組合 連合会	株式会社山下設計北海道支社	障がい当事者講師の会 すぶりんぐ (札幌市)	浴槽見守りセンサー	株式会社メディカルプロジェクト
	医療法人社団豊武会 幌東病院 (札幌市)	医療法人社団豊武会	株式会社アトリエブク	ボランティア・グループ「ムービー北海道」 (札幌市)	洗浄保湿剤 カラダキレイ	株式会社 アビスサルジャパン
				認定特定非営利活動法人 函館視覚障害者 図書館(函館市)		
平成30年度	札幌積心会病院(札幌市)	社会医療法人積心会	株式会社日建設 株式会社北海道日建設	北海道帯広農業高等学校 農業クラブ (帯広市)	苫小牧市福祉トイレカー「とまレット」	苫小牧市
				(一社)日本UD観光協会 (札幌市)	AIRDO新千歳空港チェックインカウンター	株式会社AIRDO